

## 南海トラフ地震等の大規模地震への対応について

**大きな地震が発生した(心配がある)場合は、お迎え(引き取り)をお願いします**

## 1 岩倉市に震度5弱以上の地震が発生した場合の対応

## (1) 在校中に発生した場合

ただちに活動を中止し、児童や施設等の安全を確保した後、緊急引き取り下校を実施します。

## (2) 在宅中に発生した場合

登校を見合わせ、自宅で待機します。地域や施設の状況から対応を協議し、以後の教育活動の実施については保護者連絡アプリ「すぐーる」及び南小ホームページで連絡します。

## 2 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応

※「南海トラフ地震臨時情報」は、南海トラフ沿いで異常な現象を観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価した場合等に、気象庁から発表される情報です。

## (1) 在校中に発表された場合

いったん活動を中止し、安全を確保します。地域や施設の状況から対応を協議し、以後の教育活動の実施については保護者連絡アプリ「すぐーる」及び南小ホームページで連絡します。

⇒ ① 大きな地震の心配がない場合は、通常<sup>の</sup>教育活動を継続します。

② 大きな地震の心配がある場合は、ただちに緊急引き取り下校を実施します。

## (2) 在宅中に発表された場合

登校を見合わせ、自宅で待機します。地域や施設の状況から対応を協議し、以後の教育活動の実施については保護者連絡アプリ「すぐーる」及び南小ホームページで連絡します。

⇒ ① 大きな地震の心配がない場合は、通常通り(時間を遅らせて)登校し、授業を実施します。

② 大きな地震の心配がある場合は、当面の間、自宅で待機します。

## 【参考 気象庁から発表される南海トラフ地震臨時情報の種類(キーワード)と学校の対応】

キーワード	学校の対応	各情報(キーワード)の概要
調査中	安全を確保し、対応を協議します	○ 南海トラフ沿いで異常な現象(マグニチュード6.8以上の地震等)を観測した場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価した場合
巨大地震警戒	避難準備(引き渡し等)を開始します	○ 想定震源域内のプレート境界において、マグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	事前の避難はありませんが、地震への備えを確認します	○ 監視領域内において、マグニチュード7.0以上の地震が発生したと評価した場合及び想定震源域内のプレート境界面において通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合
調査終了	通常の活動を継続します	○ 「巨大地震警戒」「巨大地震注意」のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

※学校の対応は状況に応じて変わることがあります。

★★ よく見えるところに掲示して下さい ★★ 岩倉南小学校 電話 66-1008